

オートレフケラトメーター

RC-01



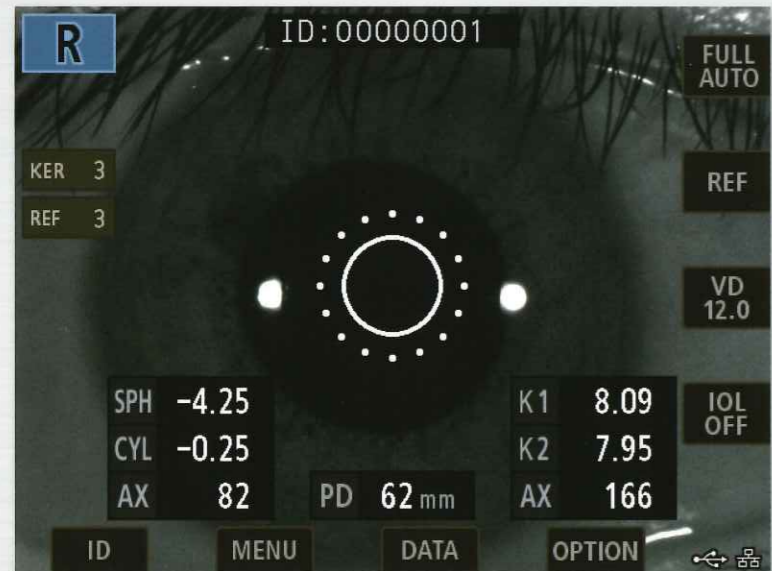
シンプルなフルオート測定と、充実の機能がここに結実

オートレフケラトメーター

RC-01

ワンタッチで左右両眼のフルオート測定

画面の約1/4に黒目が入れば測定可能です。1回ボタンを押すだけで、自動的に左右両眼の角膜形状と屈折力を測定します。



測定画面



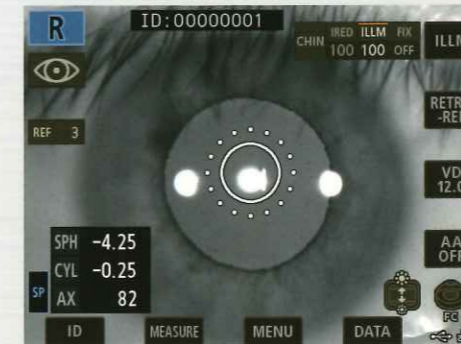
ボタンを
押すだけで
自動的に測定

測定開始

- 三次元オートアライメント
- ケラト測定
- レフ測定
- 他眼へ移動
- ケラト測定
- レフ測定
- オートプリント
- 完了

徹照法による白内障観察モード

徹照法とは眼内に光を入射し、網膜からの反射光を観察する方法です。測定が難しい白内障や硝子体混濁眼の程度を観察することができます。観察しながらのレフ測定も可能です。



白内障観察モード画面

開瞼補助操作がしやすいデザイン

スリムなボディで被検眼の観察や開瞼補助操作がしやすくなりました。

小瞳孔径眼にも対応

φ2mmまでの小瞳孔径の測定が可能です。

データの入出力

被検者データの輸入はUSB、出力はRS-232C、LANより選択可能です。

オートカットプリンター

本体内蔵プリンターにはオートカット機能付きで、うまく切れないなどの心配がありません。もちろん、用紙の取換えはドロップイン。用紙を入れてフタをするだけです。



チルト機能付きカラー液晶モニター

約40°まで角度が変えられる5.7インチカラーモニター。被検者の横に立っての操作も容易にできます。



選べるモード

FULL AUTO

1回ボタンを押すだけで、オートアライメント→左右両眼を所定回数測定→測定結果の印刷までを自動で行います。

TRACKING

白内障などによりFULL AUTOで測定できない場合に測定位置を変更して測定します。また固視が安定しない被検者の測定にも使います。前後方向のアライメントのみ自動で行います。

MANUAL

すべて手動で測定します。

ジョイスティックによるマニュアル操作可能

ジョイスティックを操作して任意のタイミングで測定を行えます。



主な仕様

屈折測定	
球面屈折力	-30~+22D
円柱屈折力	0~±10D
乱視軸角度	1~180°
瞳孔間距離	30~88mm
最小瞳孔径	Φ2.0mm
角膜形状測定	
角膜曲率半径	5~10mm
角膜屈折力	33.75~67.5D(n=1.3375)
角膜乱視度	-15~0D
角膜乱視軸度数	1~180°
角膜径	2~14mm
本体	
プリンター	オートカッター機能付き内蔵型サーマルラインプリンター
測定部移動範囲	前後40mm / 左右90mm / 上下30mm
あご受け移動範囲	上下60mm
データ入出力	入力:USB / 出力:LAN,RS-232C
ディスプレイ	5.7インチカラーLCDモニター
寸法/重量	260(W)×490(D)×470(H)mm / 15kg
届出番号	13B2X10025000005
医療クラス分類	一般医療機器
電源/消費電力	AC100V / 50/60Hz / 約80VA

関連商品

■ ノンコンタクトトノメーター
FT-01



■ オートレフトポグラフィャー
RT-7000



オプション

■ キャリングケース



※仕様・外観等は、予告なしに変更する場合があります。

製造販売元

株式会社 **トーマーコーポレーション**

〒451-0051 名古屋市西区則武新町二丁目11番33号

TEL(052)581-5321 FAX(052)581-5626

URL <http://www.tomey.co.jp>

ご用命は